

■テーマ

人や空気の流れがある空間、伝えたいことが伝わる場所、人に寄り添う場所づくりについてレクチャーとワークショップを行います。

■内容

前半：レクチャー 40~60分 後半：ワークショップ 60~120分

■プログラム例

『エントランスを演出する』～施設の入口付近の利用者の目線を考える

ワークショップ参加人数 30名程度（60分・グループワーク）

『掲示物を演出する』～チラシ・ポスターなどの掲示方法について考える

ワークショップ参加人数 30名程度（60分・グループまたは個別ワーク）

『フロアプランを考える』～フロアマップを使って配置や人の流れを考える

ワークショップ参加人数 制限なし（30分・個別ワーク）

『空間イメージを演出する』～利用者に合うイメージを探る

ワークショップ参加人数 20~50名程度（90分・グループワーク）

『色彩を演出する』～空間や掲示物での色使いや色覚の多様性について考える

ワークショップ参加人数 30名程度（60分）

『人に寄り添う空間づくり』※上記プログラムをいくつか組み合わせた内容です

★その他、ご要望に合わせたプログラムも用意致します。

2022.3月

[尼川 ゆら：講師プロフィール] 大阪芸術大学で舞台美術を学び、舞台美術デザインの仕事と共に図書館や公共施設の職員向け研修会で空間の活かし方についてのレクチャーやワークショップを行っている。
著書(共著)2010年『図書館を演出する』(共著/人と情報を結ぶWEプロデュース)
色彩検定協会認定講師/UC級(色のユニバーサルデザイン)講師・大学非常勤講師